

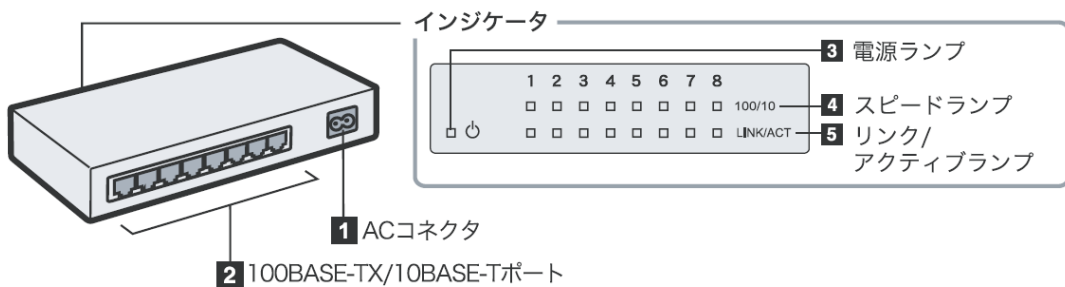
資料 ルーター・CTU

資料 1 ハブ(Hub) BUFFALO

Rev. 2010/11/29

対象: DL1、DL2 シリーズ全て

推奨 HUB: BUFFALO LSW-TX-8NS



- 1** AC コネクタ
付属の電源コードを接続します。
- 2** 100BASE-TX/10BASE-T ポート
パソコン、ADSL/ケーブルモデムなどを接続するポートです。
- 3** 電源ランプ
電源のON/OFF の状態を表示します。
点灯(緑): 電源ON 時
- 4** スピードランプ
伝送速度を表示します。
点灯(緑): 100M 動作時
消灯: 10M 動作時
- 5** リンク/アクティブランプ
ポートのリンク状態と動作状態を表示します。
点灯(緑): リンク時
点滅(緑): データ送受信時

ランプ類は正しく点灯しているか? (背面に挿している LAN ケーブルの数字と同じ所)

- 4** スピードランプが【緑】に点灯している事。

5 リンク／アクティブランプが【緑】に点灯・点滅している事。

資料 2 ルーター DL2 マイクロサーチ

Rev. 2010/11/29

対象: DL2

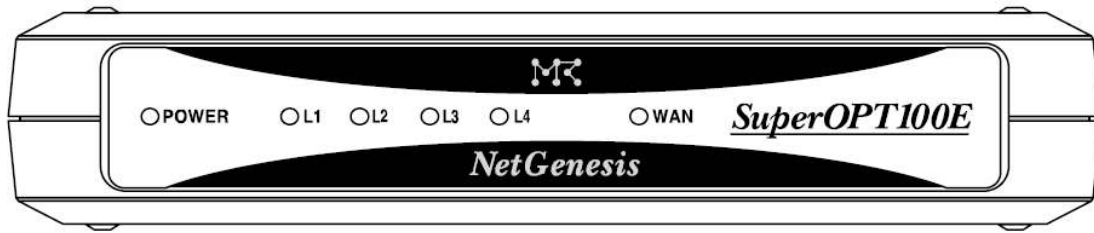
推奨ルーター一覧

No.	メーカー	型番
1	マイクロサーチ	MR-OPT100E
2	BUFFALO	BBR-4HG

1. マイクロサーチ MR-OPT100E



●正面(モニタランプ)



POWER : NetGenesis SuperOPT100E の電源が ON のときに点灯します。

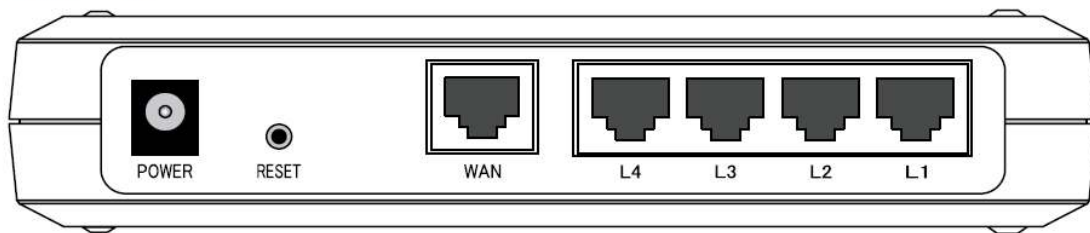
L1 ~ L4、WAN : 各ポートの状態、リンク速度を表します。

グリーンで点灯 = 100Mbps でリンク確立中

オレンジで点灯 = 10Mbps でリンク確立中

点滅 = データ通信中

●背面(コネクタ)



POWER : ACアダプター用コネクタです。付属の AC アダプターを接続します。

本製品に電源スイッチはありません。

ACアダプターを接続すると電源 ON、抜くと電源 OFF となります。

確認

ACアダプターを接続するときは、確実に差し込んで下さい。

ACアダプターが接触不良を起こした状態で使用すると、動作不良や故障の原因となります。

必ず付属の NetGenesis SuperOPT100E 専用 AC アダプターを使用して下さい。

専用 AC アダプター以外を使用すると、動作不良や故障の原因となります。

RESET : NetGenesis SuperOPT100E の設定内容を工場出荷値に戻すためのボタンです。

細い棒等を使って RESET ボタンを押しながら、電源を OFF → ON (AC アダプターを抜き差し) することにより、工場出荷値に戻ります。

(RESET ボタンは電源 ON 後、10 秒以上押し続けて下さい。)

WAN : WAN ポートです。回線終端装置と接続します。

通信速度 (10/100Mbps) の設定はオートネゴシエーションによって自動的に設定されます。

確認

USB タイプの回線終端装置は接続できません。

L1 ~ L4 : LAN ポート 1 ~ 4 です。パソコンや HUB 等と接続します。

通信速度 (10/100Mbps) の設定はオートネゴシエーションによって自動的に設定されます。

資料3 ルーター DL2 BUFFALO

Rev. 2010/11/29

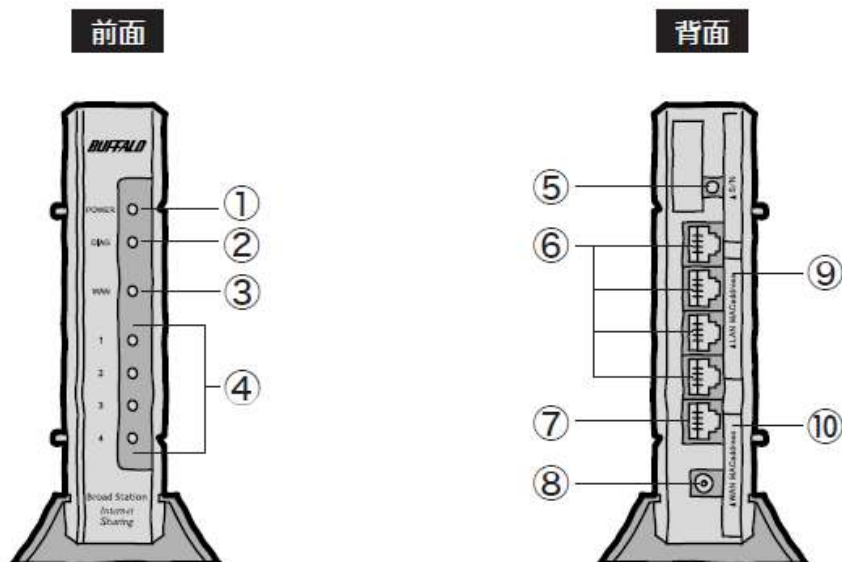
対象: DL2

推奨ルーター一覧

No.	メーカー	型番
1	マイクロリサーチ	MR-OPT100E
2	BUFFALO	BBR-4HG

2. BUFFALO BBR-4HG





※前面のランプと背面のポートの位置関係は、上下逆になります。

例：パソコンを一番上のポートに接続すると、前面のランプ(4)が点灯します。

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| ① POWERランプ(緑) | 点灯：ACアダプタ接続時 | 消灯：ACアダプタ未接続時 |
| ② DIAGランプ(赤) | 点灯：起動中 | 点滅：ハードウェア異常 |
| | (起動後は消灯します) | ファームウェア異常 |



注意

DIAGランプは、BroadStationのファームウェア更新時も点灯します。
この場合は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

※ACアダプタ接続時や設定初期化スイッチを押した際にDIAGランプが点滅したら、一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛にBroadStationをお送りください。

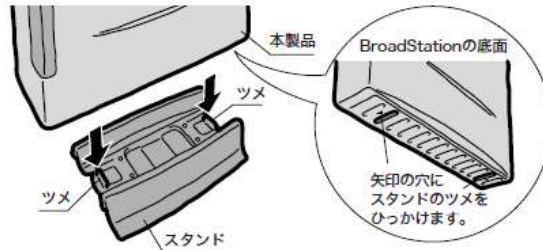
- | | | |
|-----------------------|---|------------------|
| ③ WANランプ(緑、橙) | 点灯(緑)：100Mbpsリンク時 | 点滅(緑)：100Mbps通信時 |
| | 点灯(橙)：10Mbpsリンク時 | 点滅(橙)：10Mbps通信時 |
| ④ LAN(Switch)ランプ(緑、橙) | 点灯(緑)：100Mbpsリンク時 | 点滅(緑)：100Mbps通信時 |
| | 点灯(橙)：10Mbpsリンク時 | 点滅(橙)：10Mbps通信時 |
| ⑤ 設定初期化(INIT)スイッチ | BroadStationの電源を入れた状態で、スイッチを3秒以上押すと、BroadStationの設定が出荷時設定に戻ります。
BroadStationの電源を入れた状態で、スイッチを1～2秒間押して離すと、BroadStationが再起動します。
(再起動の場合、設定内容は初期化されません) | |
| ⑥ LANポート(Switch) | パソコン/ハブを接続します。
10M/100M対応のスイッチングハブです。 | |
| ⑦ WANポート | ADSL/ケーブルモデムを接続します。10M/100M対応です。 | |
| ⑧ DCコネクタ | 付属のACアダプタを接続します。 | |
| ⑨ LAN MACaddress | BroadStationのLAN側のMACアドレスが記載されています。
「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。 | |
| ⑩ WAN MACaddress | BroadStationのWAN側のMACアドレスが記載されています。
「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。 | |

重要

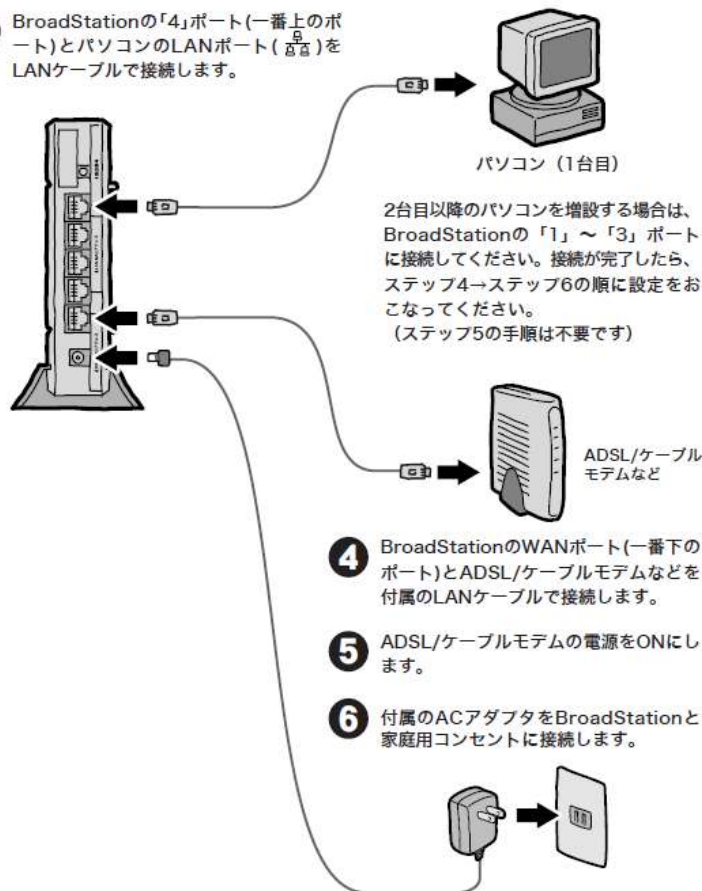
BroadStationをお使いになる前に、ADSL/ケーブルモデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、配線をおこなう前にADSL/ケーブルモデムの電源を30分程度OFFにしてください。

1 BroadStationを接続する前に、パソコンとADSL/ケーブルモデムの電源をOFFにします。

2 図のようにスタンドを取り付けます。



3 BroadStationの「4」ポート(一番上のポート)とパソコンのLANポート(LAN)をLANケーブルで接続します。



2台以降のパソコンを増設する場合は、BroadStationの「1」～「3」ポートに接続してください。接続が完了したら、ステップ4→ステップ6の順に設定をおこなってください。
(ステップ5の手順は不要です)

4 BroadStationのWANポート(一番下のポート)とADSL/ケーブルモデムなどを付属のLANケーブルで接続します。

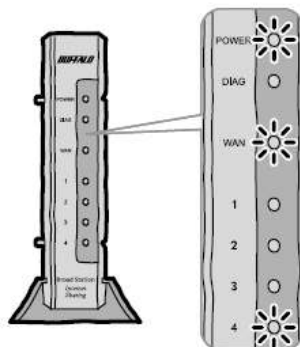
5 ADSL/ケーブルモデムの電源をONにします。

6 付属のACアダプタをBroadStationと家庭用コンセントに接続します。

7 パソコンの電源をONにします。

8 POWERランプ、DIAGランプ、WANランプ、LANランプ(4)が点灯します。
※前面のランプと背面のポートの位置関係は、上下逆になります。
例：パソコンを一番上のポートに接続すると、前面のランプ(4)が点灯します。

9 数秒たつと、DIAGランプが消灯します。



資料 4 ルーター DL1 YAMAHA

Rev. 2010/11/29

対象: DL1

推奨ルーター一覧

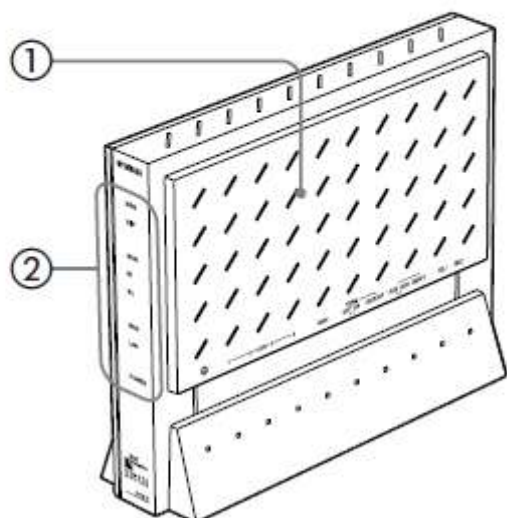
No.	メーカー	型番
1	YAMAHA	RT-57i
2	PLANEX	BRL-04FMX
3	Linksys	BEFSR41C-JP

1. YAMAHA RT-57i



各部の名称とはたらき

前面



① 通風口

内部の熱を逃がすための穴です。

② ランプ

本機の動作状態を示します。

- **MSG**：登録したメールアドレスへメールが着信しているときに、点滅します(101ページ)。
- **VoIP**：VoIP通話の使用状態を示します。通話中は点灯、着信時は点滅します。
- **ISDN**：ISDNの回線状態を示します。回線が使用できる状態のときに点灯します。
- **B1**：ISDNのB1チャンネルの使用状態を示します。接続中は点灯、データ通信中は点滅します。
- **B2**：ISDNのB2チャンネルの使用状態を示します。接続中は点灯、データ通信中は点滅します。
- **WAN**：WANポートの使用状態を示します。接続中は点灯、通信中は点滅します。
- **LAN**：LANポートの使用状態を示します。接続中は点灯、通信中は点滅します。
- **POWER**：本機の電源の状態を示します。電源が入っているときは点灯します。

前面ランプの点灯状態

● 点灯、◐ 点滅、○ 消灯

MSGランプ

- ◐ プロバイダのメールサーバにメールが到着しています(101ページの手順に従って、メールサーバを登録する必要があります)。

VoIPランプ

- VoIP通話で通話中です。
- ◐ VoIP通話が着信しています。
- VoIP通話を使用していません。

ISDNランプ

- ISDN回線／専用線が正常な状態です。
- ISDN回線／専用線が使用できない状態です。

B1ランプ

- B1チャンネルを使用しています。
- ◐ B1チャンネルにデータが流れています。
- B1チャンネルが空いています。

B2ランプ

- B2チャンネルを使用しています。
- ◐ B2チャンネルにデータが流れています。
- B2チャンネルが空いています。

WANランプ

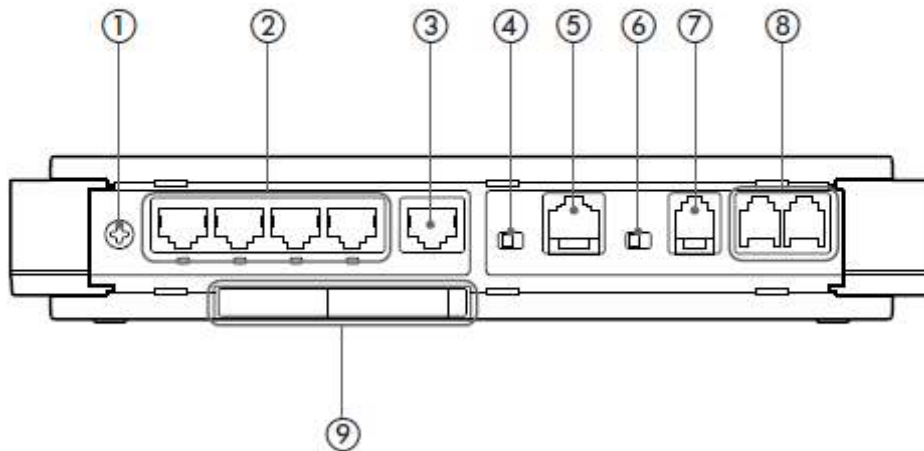
- WANが使用可能な状態です。
- ◐ WANポートにデータが流れています。
- WANが使用不可能な状態です。

LANランプ

- LANが使用可能な状態です。
- ◐ LANにデータが流れています。
- LANが使用不可能な状態です。

POWERランプ

- 電源が入っています。
- 電源が切れているか、または停電しています。



① **アース端子**

アースコードを接続します。必ず接続してください。

② **LANポート**

パソコンのLANポートまたはHUBのポートとLANケーブルで接続します。

③ **WANポート**

ケーブルモデムやADSLモデム、ONUとLANケーブルで接続します。

④ **TERM (ターミネータ)スイッチ**

ISDN機器のターミネータ(終端抵抗)を設定します。本機のDSUを使用する(DSUスイッチをONにする)場合は、TERMスイッチをONに設定します。

⑤ **ISDN S/Tポート**

内蔵のDSUを使わない場合は、このポートとDSUをISDNケーブルで接続します。

⑥ **REV/NOR (極性反転)スイッチ**

ISDN Uポートの極性を切り替えます。

⑦ **ISDN Uポート**

ISDN回線や専用線をモジュラーケーブルで接続します。

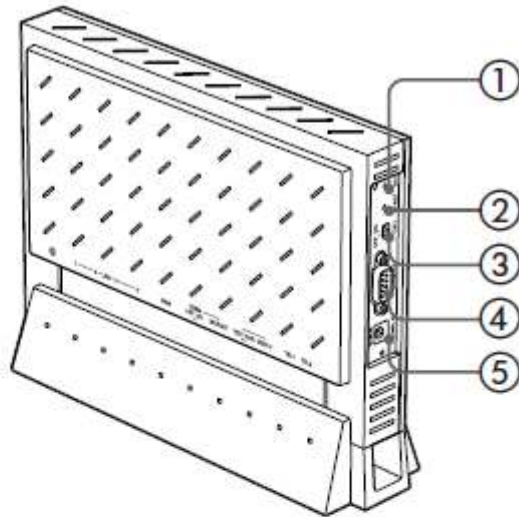
⑧ **TELポート**

アナログの電話機やFAX、モデムを2台まで接続できます。停電時はTELポートに接続した電話機を使用しての通話できません。

⑨ **MACアドレス**

機器固有のネットワーク識別番号が記載されています。

背面



① INITスイッチ

このスイッチを押しながらRESETスイッチを押すと、本機の設定を工場出荷状態に戻すことができます。詳しくは、「本機の設定を初期化する」(94ページ)をご覧ください。

② RESETスイッチ

本機を再起動します。

③ DSUスイッチ

本機内蔵のDSUを入/切します。内蔵のDSUを使うときは「ON」、使わないときは「OFF」にします。

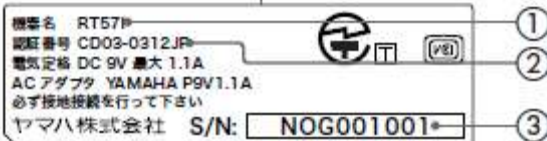
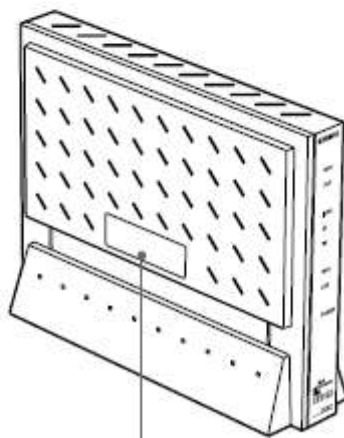
④ CONSOLEポート

コンソールからの設定を行う場合に、パソコンのRS-232C端子(シリアルコネクタ)と接続します。

⑤ 電源コネクタ(DC-IN 9V)

付属のACアダプタを接続します。

側面



① 機番名

本機の機番名が記載されています。ISDN回線の申し込み時には、ここに記載されている機番名を記入します。

② 認証番号

本機の認証番号が記載されています。ISDN回線の申し込み時には、ここに記載されている認証番号を記入します。

③ シリアル番号

製品を管理/区分するための製造番号です。

資料 5 ルーター DL1 PLANEX

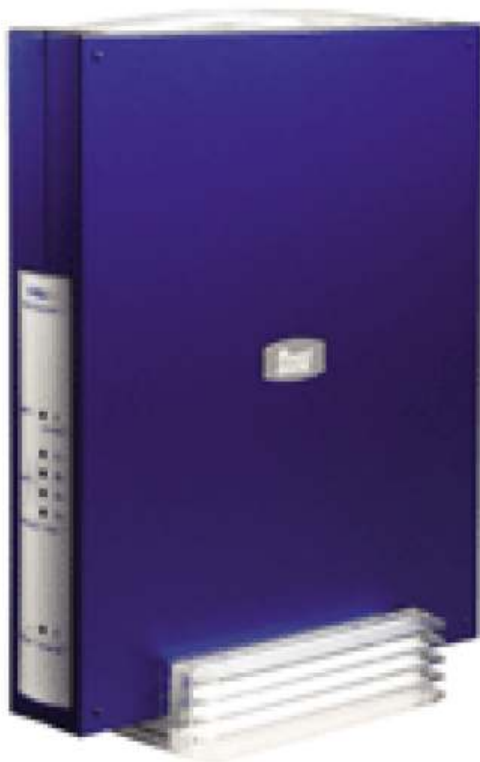
Rev. 2010/11/29

対象: DL1

推奨ルーター一覧

No.	メーカー	型番
1	YAMAHA	RT-57i
2	PLANEX	BRL-04FMX
3	Linksys	BEFSR41C-JP

2. PLANEX BRL-04FMX



■ 本体前面

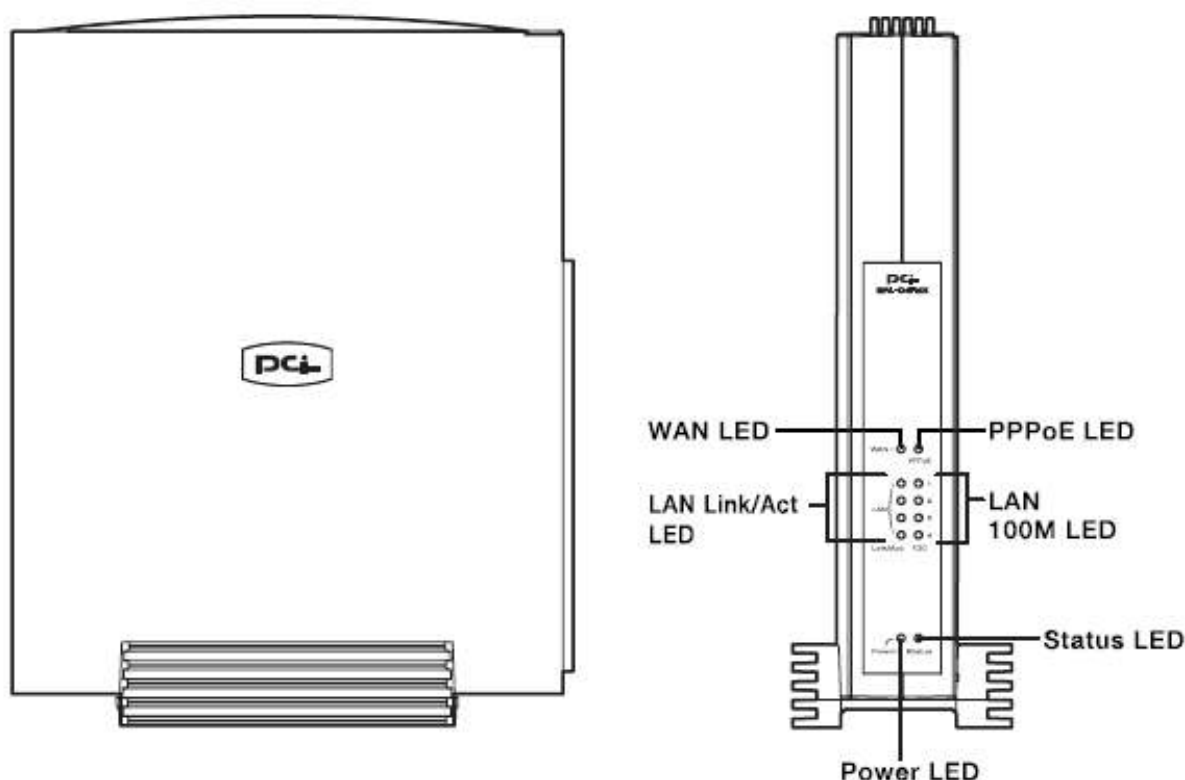


図1-2 BRL-04FMX本体前面

「Power LED」

本製品に電源が供給されているときに点灯します。

「Status LED」

本製品の起動時とエラー発生時に点灯します。

「LAN Link/Act LED」

LAN側ポートのリンクが確立しているときに点灯します。また、ポートがデータの送受信中には点滅します。

「LAN 100M LED」

ポートのリンクが、100Mで確立しているときに点灯します。

「WAN LED」

WAN側ポートのリンクが確立しているときに点灯します。また、ポートがデータの送受信中には点滅します。

「PPPoE LED」

WAN側ポートでPPPoE接続が確立しているときに点灯します。

■ 本体背面

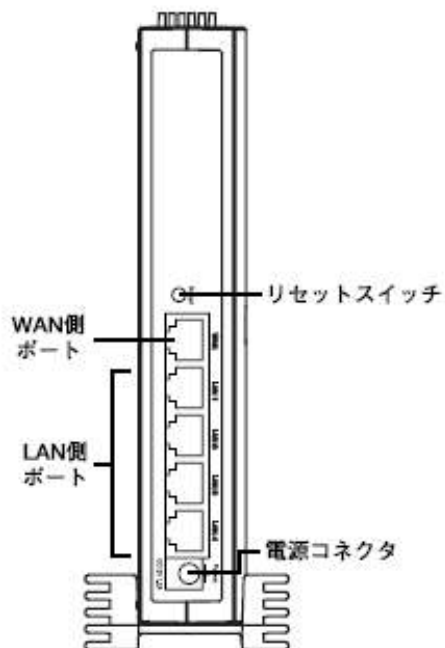


図1-3 BRL-04FMX本体背面

「WAN側ポート」

本製品をADSLまたはケーブルモデムと接続するためのRJ-45 STPポートです。

「LAN側ポート」

本製品にコンピュータを直接接続するためのRJ-45 STPポートです。

「リセットスイッチ」

本製品を再起動するときや、本製品の設定を工場出荷時の状態に戻すときに使います。

「電源コネクタ」

付属のACアダプタを接続するための電源コネクタです。

■ 本体裏面

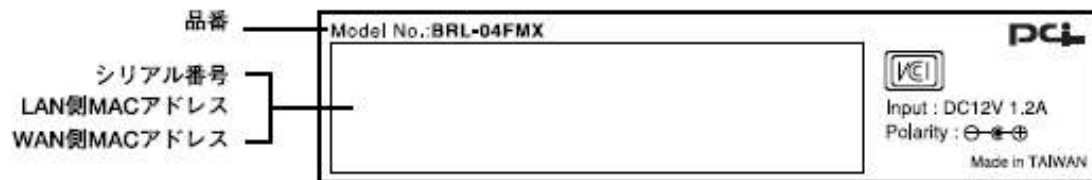


図1-4 BRL-04FMX本体裏面

「品番」

本製品の製品型番です。

「シリアル番号」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受けるときにも必要となります。

「LAN側MACアドレス」

本製品のLAN側ポートのMACアドレス（物理アドレス）です。

「WAN側MACアドレス」

本製品のWAN側ポートのMACアドレス（物理アドレス）です。プロバイダによってはADSL/ケーブルモデムに接続する機器のMACアドレスの申請が必要なことがあります。そのときはこのWAN側ポートのMACアドレスをプロバイダに申請してください。

資料 6 ルーター DL1 Linksys

Rev. 2010/11/29

対象: DL1

推奨ルーター一覧

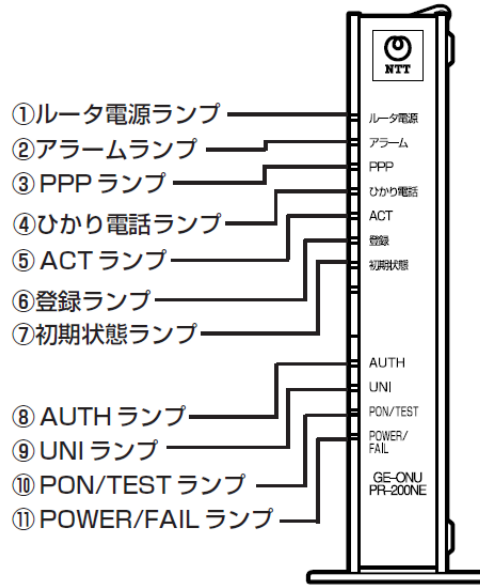
No.	メーカー	型番
1	YAMAHA	RT-57i
2	PLANEX	BRL-04FMX
3	Linksys	BEFSR41C-JP

3. Linksys BEFSR41C-JP



1. PR-200E NTT 東日本

●前面図



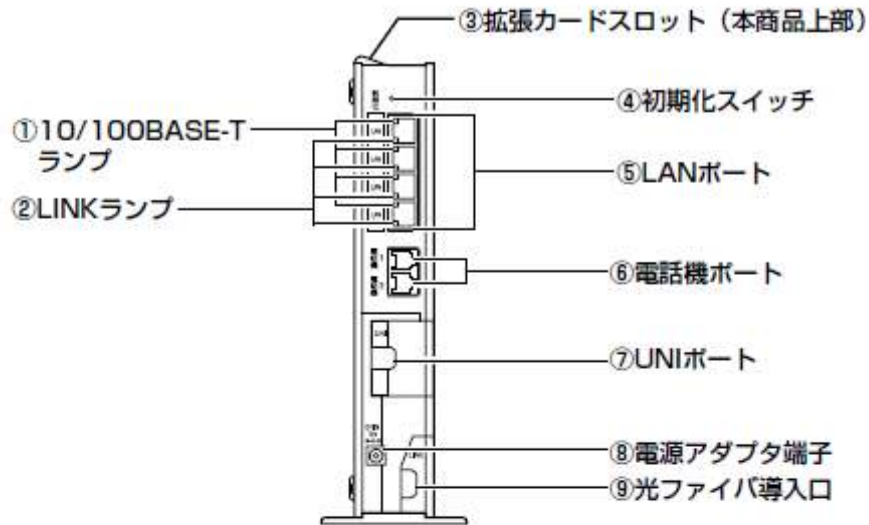
【ランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)		状態
① ルータ電源ランプ	—	消灯	ルータ機能部に電源が入っていません。
	緑	点灯	ルータ機能部に電源が入っています。
② アラームランプ	—	消灯	正常な状態です。
	赤	点灯	装置障害です。※1 ([7章 故障かな?と思ったら] (7-1 ページ) を参照してください。)
③ PPPランプ	—	消灯	オフライン状態です。
	緑	点灯	1セッション接続中です。
	橙	点灯	2セッション以上接続中です。
④ ひかり電話ランプ	—	消灯	ひかり電話が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話が利用できます。
		点滅	ひかり電話で通話中/着信中/呼び出し中です。
⑤ ACTランプ	—	消灯	ひかり電話機能/ルータ機能が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話機能/ルータ機能が利用できます。
		点滅	ひかり電話機能/ルータ機能でデータ通信中です。
⑥ 登録ランプ	—	消灯	ひかり電話の設定がされていません。
	緑	点灯	ひかり電話の設定が完了しています。
		点滅	ひかり電話の設定中です。
	赤	点灯	ひかり電話の設定が失敗しました(認証エラー)。
点滅		ひかり電話の設定が失敗しました(その他のエラー)。	
⑦ 初期状態ランプ	—	消灯	通常の状態です。
	橙	点灯	工場出荷状態(初期化された状態)です。※1※2
		点滅	IPアドレスが重複しています。 ([7-2 ご利用開始後のトラブル] (7-7 ページ) を参照してください。)

ランプの名称	表示 (色)		状態
⑧ AUTH ランプ	—	消灯	装置運用準備中または装置故障です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)
	緑	点灯	正常な状態です。
⑨ UNI ランプ	—	消灯	内蔵の ONU 機能が利用できません。
	緑	点灯	内蔵の ONU 機能が利用できます。
		点滅	内蔵の ONU 機能でデータ通信中です。
⑩ PON/TEST ランプ	—	消灯	論理リンクダウン状態です。
	緑	点灯	正常な状態です。
	橙	点灯	装置運用準備中または装置故障です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)
		点滅	ONU 機能のファームウェアのダウンロード中です。
⑪ POWER/ FAIL ランプ	—	消灯	電源が入っていません。
	緑	点灯	電源が入っています。
	赤	点灯	装置故障です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)
		点滅	ONU 機能のファームウェアのダウンロード完了状態です。

- ※ 1 ルータ機能のファームウェアのバージョンアップ中はアラームランプが赤点灯、初期状態ランプが橙点灯します(本書でのバージョンアップとは、本商品のルータ機能部分のファームウェアをバージョンアップすることを指します)。
- ※ 2 本商品が工場出荷状態(初期状態ランプ橙点灯)でも、電源を入れたあと、ひかり電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。「まるごと設定ツール」や「Web 設定」、電話機からの設定、ひかり電話に対応した IP 端末からの自動設定、電話機からのファームウェア更新を行うと、初期状態ランプは消灯します。

●背面図



【ランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)		機能説明
① 10/100BASE-T ランプ (4個)	—	消灯	10 Mbps でデータ送受信できます。
	橙	点灯	100 Mbps でデータ送受信できます。
② LINK ランプ (4個)	—	消灯	LAN が利用できません。
	緑	点灯	LAN が利用できます。
		点滅	LAN でデータ通信中です。

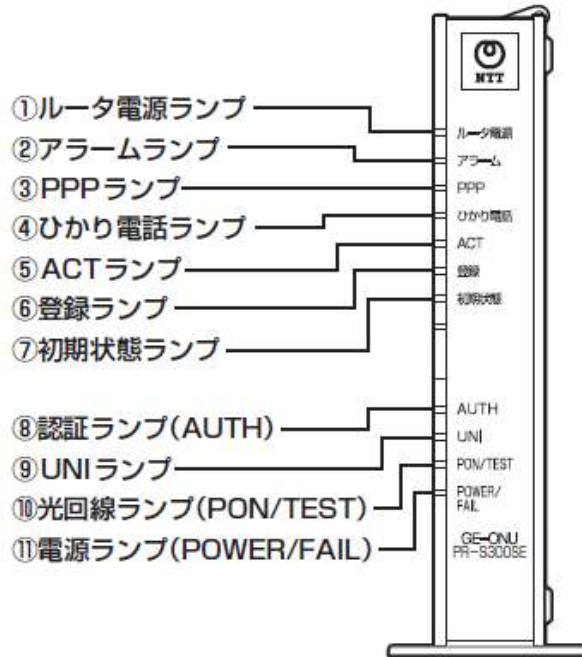
【ポート名など】

名称	表示	機能説明
③ 拡張カードスロット	—	無線 LAN カード (SC-32NE) を装着します。 (●5-3 ページ)
④ 初期化スイッチ	初期化	設定を初期化するために使用するスイッチです。
⑤ LAN ポート	LAN1 ~ LAN4	LAN ケーブル (付属品など) を使用してパソコンと 接続するためのポートです。
⑥ 電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポ ートです。 (電話機コードは付属していません)
⑦ UNI ポート	UNI	通常はお客様によるケーブル接続は必要ありません。 本商品内のルータ機能部と接続されています。
⑧ 電源アダプタ端子	DC IN	電源アダプタのコードを差し込みます。
⑨ 光ファイバ導入口	LINE	本商品と接続する光ファイバを導入する導入口です。 お客様は光ファイバ導入部分に触れないください。

2. PR-300SE/GE-ONU NTT 東日本

PR-S300SE/GE-ONU（本体が白色）の場合

●前面図



※ご使用のPR-S300SEによっては、本体正面のランプ名称が写真・イラストと異なる場合があります。

【ランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)		状態
① ルータ電源ランプ	—	消灯	ルータ機能部に電源が入っていません。
	緑	点灯	ルータ機能部に電源が入っています。
② アラームランプ ※「無線LAN簡単セットアップ」 実行中のランプ表示については 1-6ページを参照してください。	—	消灯	正常な状態です。
	赤	点灯	装置障害です。※1 （「7章 故障かな?と思ったら」(7-1ページ)を参照してください。)
③ PPPランプ	—	消灯	オフライン状態です。
	緑	点灯	1セッション接続中です。
	橙	点灯	2セッション以上接続中です。
④ ひかり電話ランプ	—	消灯	ひかり電話が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話が利用できます。
		点滅	ひかり電話で通話中/着信中/呼び出し中です。
⑤ ACTランプ	—	消灯	ひかり電話機能/ルータ機能が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話機能/ルータ機能が利用できます。
		点滅	ひかり電話機能/ルータ機能でデータ通信中です。
⑥ 登録ランプ ※「無線LAN簡単セットアップ」 実行中のランプ表示については 1-6ページを参照してください。	—	消灯	ひかり電話の設定がされていません。
	緑	点灯	ひかり電話の設定が完了しています。
		点滅	ひかり電話の設定中です。

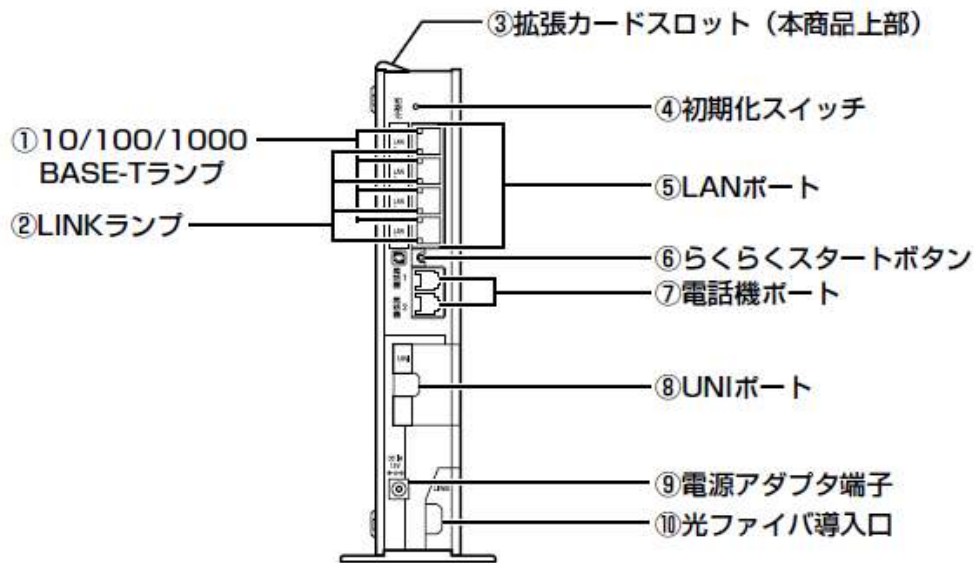
ランプの名称	表示 (色)		状態
⑦ 初期状態ランプ	—	消灯	通常の状態です。
	橙	点灯	工場出荷状態 (初期化された状態) です。 ※1 ※2
		点滅	IP アドレスが重複しています。 (「7-2 ご利用開始後のトラブル」 (●7-7 ページ) を参照してください。)
⑧ 認証ランプ (AUTH)	—	消灯	装置運用準備中または装置故障です。(「7 章 故障かな? と思ったら」 (●7-1 ページ) を参照してください。)
	緑	点灯	正常な状態です。
⑨ UNI ランプ	—	消灯	内蔵の ONU 機能が利用できません。
	緑	点灯	内蔵の ONU 機能が利用できます。
		点滅	内蔵の ONU 機能でデータ通信中です。
⑩ 光回線ランプ (PON/TEST)	—	消灯	論理リンクダウン状態です。
	緑	点灯	正常な状態です。
	橙	点灯	装置運用準備中または装置故障です。(「7 章 故障かな? と思ったら」 (●7-1 ページ) を参照してください。)
		点滅	ONU 機能のファームウェアのダウンロード中です。 ※3
⑪ 電源ランプ (POWER/FAIL)	—	消灯	電源が入っていません。
	緑	点灯	電源が入っています。
	赤	点灯	装置故障です。(「7 章 故障かな? と思ったら」 (●7-1 ページ) を参照してください。)
		点滅	ONU 機能のファームウェアのダウンロード完了状態です。 ※3

- ※ 節電機能動作時は、アラームランプ、PPP ランプ、ひかり電話ランプ、登録ランプ、初期状態ランプが消灯します。節電機能の詳細については「機能詳細ガイド」を参照してください。
- ※ 1 ルータ機能のファームウェアのバージョンアップ中はアラームランプが赤点灯、初期状態ランプが橙点灯します。(本書でのバージョンアップとは、本商品のルータ機能部分のファームウェアを本商品にダウンロードして更新することを指します。)
- ※ 2 本商品が工場出荷状態 (初期状態ランプ橙点灯) でも、電源を入れた後、ひかり電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。「Web 設定」を行うと初期状態ランプは消灯します。
- ※ 3 ONU 機能のファームウェアのダウンロードに関しては、お客様に操作いただくことはございません。

【無線 LAN 簡単セットアップ】実行中のランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)	状態
登録ランプ	緑点滅	「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定準備中です。
	橙点滅	「無線 LAN 簡単セットアップ」で設定のため通信中です。
	橙点灯 (10 秒間)	「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定が完了しました。
アラームランプ	赤点滅 (10 秒間)	「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定に失敗しました。

●背面図



【ランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)		状態
① 10/100/1000 BASE-T ランプ (4個)	—	消灯	10 Mbps でデータ送受信できます。
	橙	点灯	1Gbps/100 Mbps でデータ送受信できます。
② LINK ランプ (4個)	—	消灯	LAN が利用できません。
	緑	点灯	LAN が利用できます。
		点滅	LAN でデータ通信中です。

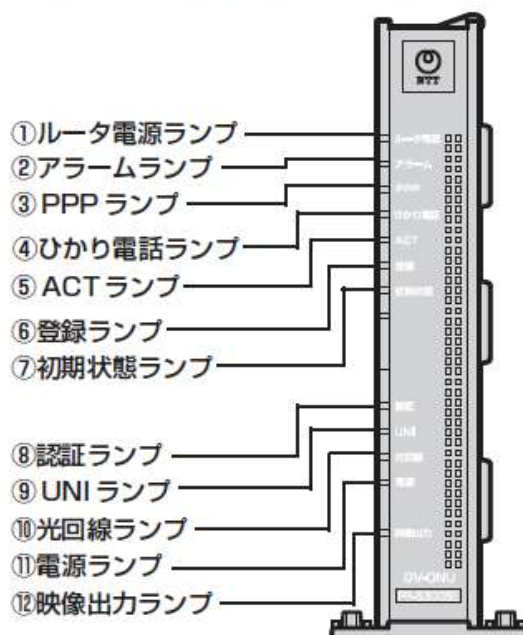
【ポート名など】

名称	表示	機能説明
③ 拡張カードスロット	—	無線 LAN カード (SC-32SE または SC-32NE、SC-32KI、SC-32HI) を装着します。(●5-3 ページ)
④ 初期化スイッチ	初期化	設定を初期化するために使用するスイッチです。
⑤ LAN ポート	LAN1 ~ LAN4	LAN ケーブル (付属品など) を使用してパソコンと接続するためのポートです。
⑥ らくらくスタートボタン	らくらく スタート	「無線 LAN 簡単セットアップ」などの諸設定を起動するためのボタンです。
⑦ 電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポートです。 (電話機コードは付属していません。)
⑧ UNI ポート	UNI	通常はお客様によるケーブル接続は必要ありません。 本商品内のルータ機能部と接続されています。
⑨ 電源アダプタ端子	DC IN	電源アダプタのコードを差し込みます。
⑩ 光ファイバ導入口	LINE	本商品と接続する光ファイバを導入する導入口です。 お客様は光ファイバ導入部分に触れないでください。

3. PR-300SE/GV-ONU NTT 東日本

PR-S300SE/GV-ONU（本体が黒色）の場合

●前面図



【ランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)		状態
① ルータ電源ランプ	—	消灯	ルータ機能部に電源が入っていません。
	緑	点灯	ルータ機能部に電源が入っています。
② アラームランプ ※「無線LAN簡単セットアップ」 実行中のランプ表示については 1-9ページを参照してください。	—	消灯	正常な状態です。
	赤	点灯	装置障害です。※1 （「7章 故障かな?と思ったら」(☛7-1 ページ)を参照してください。)
③ PPPランプ	—	消灯	オフライン状態です。
	緑	点灯	1セッション接続中です。
	橙	点灯	2セッション以上接続中です。
④ ひかり電話ランプ	—	消灯	ひかり電話が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話が利用できます。
		点滅	ひかり電話で通話中/着信中/呼び出し中です。
⑤ ACTランプ	—	消灯	ひかり電話機能/ルータ機能が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話機能/ルータ機能が利用できます。
		点滅	ひかり電話機能/ルータ機能でデータ通信中です。
⑥ 登録ランプ ※「無線LAN簡単セットアップ」 実行中のランプ表示については 1-9ページを参照してください。	—	消灯	ひかり電話の設定がされていません。
	緑	点灯	ひかり電話の設定が完了しています。
		点滅	ひかり電話の設定中です。
⑦ 初期状態ランプ	—	消灯	通常の状態です。
	橙	点灯	工場出荷状態(初期化された状態)です。※1※2
		点滅	IPアドレスが重複しています。 （「7-2 ご利用開始後のトラブル」(☛7-7 ページ)を参照してください。)

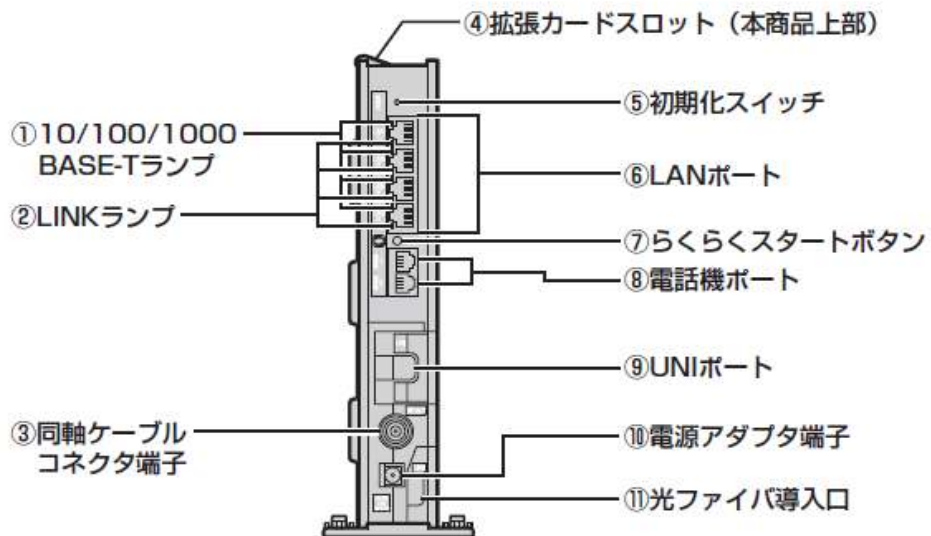
ランプの名称	表示 (色)		状態
⑧認証ランプ	—	消灯	装置運用準備中または装置故障です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)
	緑	点灯	正常な状態です。
⑨UNIランプ	—	消灯	内蔵のONU機能が利用できません。
	緑	点灯	内蔵のONU機能が利用できます。
		点滅	内蔵のONU機能でデータ通信中です。
⑩光回線ランプ	—	消灯	論理リンクダウン状態です。
	緑	点灯	正常な状態です。
	橙	点灯	装置運用準備中または装置故障です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)
		点滅	ONU機能のファームウェアのダウンロード中です。※3
⑪電源ランプ	—	消灯	電源が入っていません。
	緑	点灯	電源が入っています。
	赤	点灯	装置故障です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)
		点滅	ONU機能のファームウェアのダウンロード完了状態です。※3
⑫映像出力ランプ	—	消灯	映像サービスが利用できません。
	緑	点灯	映像サービスが利用できます。
	赤	点灯	映像機能故障状態です。(「7章 故障かな?と思ったら」(●7-1 ページ)を参照してください。)

- ※ 節電機能動作時は、アラームランプ、PPPランプ、ひかり電話ランプ、登録ランプ、初期状態ランプが消灯します。節電機能の詳細については「機能詳細ガイド」を参照してください。
- ※ 1 ルータ機能のファームウェアのバージョンアップ中はアラームランプが赤点灯、初期状態ランプが橙点灯します。(本書でのバージョンアップとは、本商品のルータ機能部分のファームウェアを本商品にダウンロードして更新することを指します。)
- ※ 2 本商品が工場出荷状態(初期状態ランプ橙点灯)でも、電源を入れた後、ひかり電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。「Web設定」を行うと初期状態ランプは消灯します。
- ※ 3 ONU機能のファームウェアのダウンロードに関しては、お客様に操作いただくことはございません。

【無線LAN簡単セットアップ】実行中のランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)	状態
登録ランプ	緑点滅	「無線LAN簡単セットアップ」での設定準備中です。
	橙点滅	「無線LAN簡単セットアップ」で設定のため通信中です。
	橙点灯(10秒間)	「無線LAN簡単セットアップ」での設定が完了しました。
アラームランプ	赤点滅(10秒間)	「無線LAN簡単セットアップ」での設定に失敗しました。

●背面図



【ランプ表示】

ランプの名称	表示 (色)		状態
① 10/100/1000 BASE-Tランプ (4個)	—	消灯	10 Mbps でデータ送受信できます。
	橙	点灯	1Gbps/100 Mbps でデータ送受信できます。
② LINK ランプ (4個)	—	消灯	LAN が利用できません。
	緑	点灯	LAN が利用できます。
		点滅	LAN でデータ通信中です。

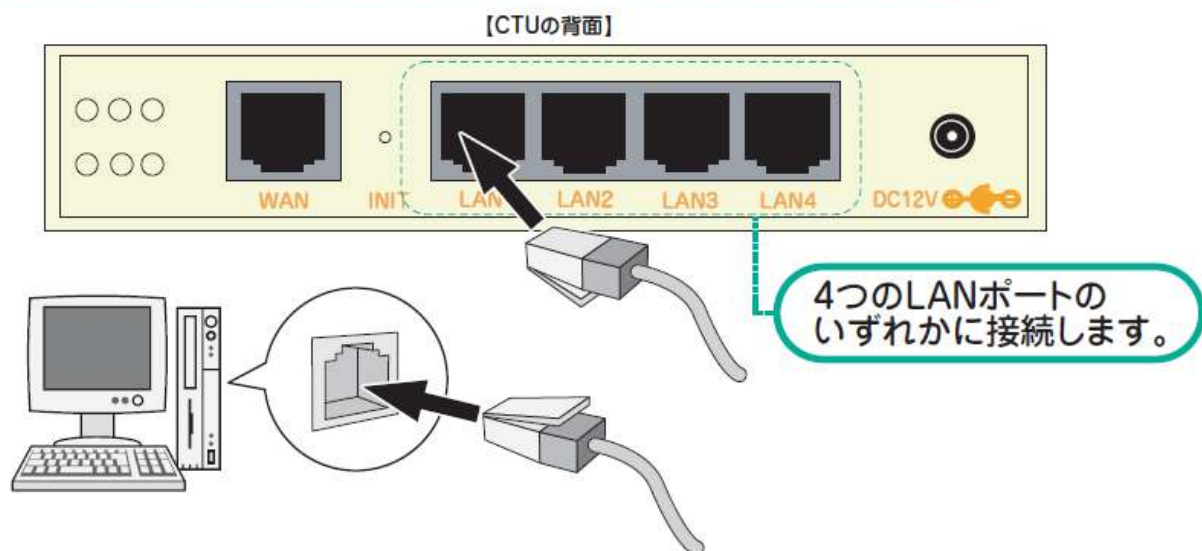
【ポート名など】

名称	表示	機能説明
③ 同軸ケーブルコネクタ端子	RF OUT	映像サービスをご契約の場合は同軸ケーブルが接続されます。
④ 拡張カードスロット	—	無線 LAN カード (SC-32SE または SC-32NE、SC-32KI、SC-32HI) を装着します。(●5-3 ページ)
⑤ 初期化スイッチ	初期化	設定を初期化するために使用するスイッチです。
⑥ LAN ポート	LAN1 ~ LAN4	LAN ケーブル (付属品など) を使用してパソコンと接続するためのポートです。
⑦ らくらくスタートボタン	らくらくスタート	「無線 LAN 簡単セットアップ」などの諸設定を起動するためのボタンです。
⑧ 電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポートです。 (電話機コードは付属していません。)
⑨ UNI ポート	UNI	通常はお客様によるケーブル接続は必要ありません。本商品内のルータ機能部と接続されています。
⑩ 電源アダプタ端子	DC IN	電源アダプタのコードを差し込みます。
⑪ 光ファイバ導入口	LINE	本商品と接続する光ファイバを導入する導入口です。お客様は光ファイバ導入部分に触れないください。

1. 「100M」「S」及び 2004W[S] NTT 西日本

【加入者網終端装置 「100M」「S」および 2004W「S」の場合

① LANケーブルは、カテゴリ5以上のストレートタイプを使用して、CTUとパソコンを接続します。



② CTUのLINKランプを確認します。

【CTUの前面】



LANケーブルを接続したLANポートの番号と、同じ番号のLINKランプが点灯していれば、正しく接続されており、リンクが確立されています。
点滅している場合は、リンクが確立し、フレーム送受信中の状態です。

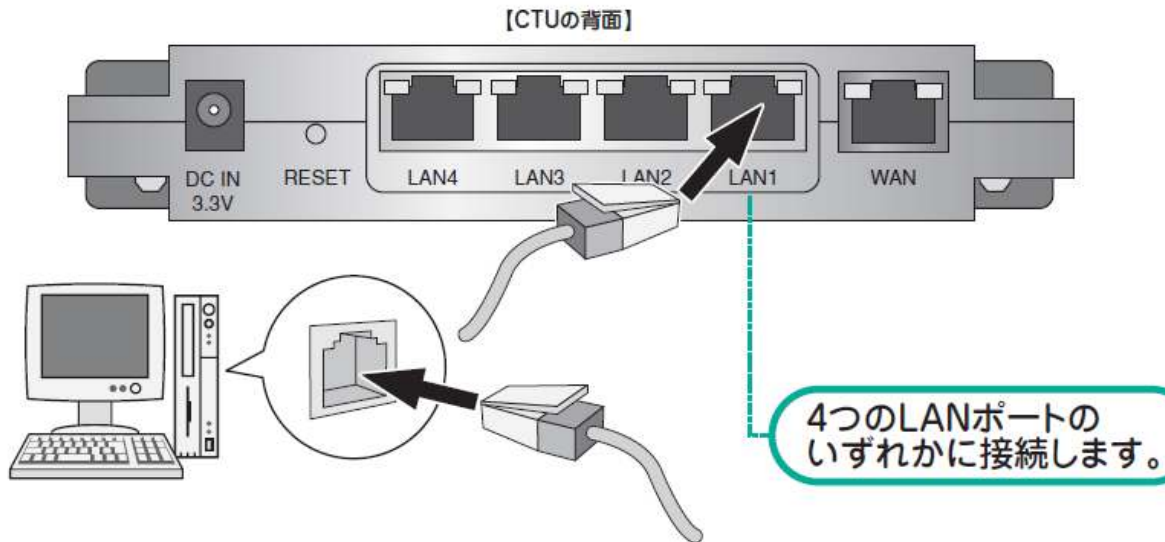
LINKランプ

※CTUに5台以上のパソコンをつなぐ場合は、別途HUBをご用意ください。HUBを使用した場合も、LINKランプが点灯すれば正しく接続されています。
※HUBについての詳細はHUBの取扱説明書をご覧ください。

2. 「100M」「H」及び 2004W[H] NTT 西日本

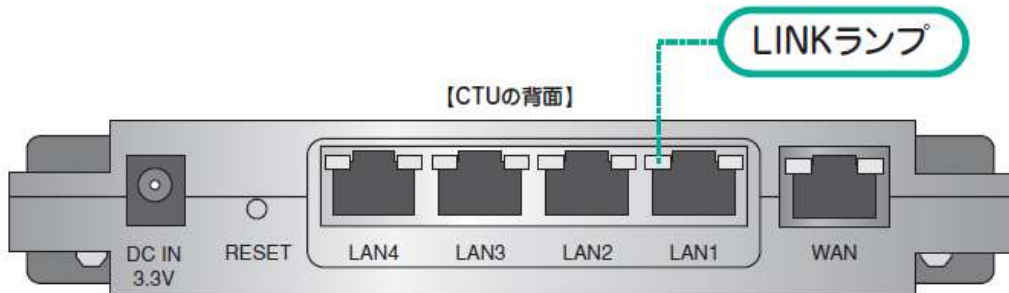
【加入者網終端装置 「100M」「H」および 2004W「H」の場合

①LANケーブルは、カテゴリ5以上のストレートタイプを使用して、CTUとパソコンを接続します。



②CTUのLINKランプを確認します。

LANケーブルを接続したLANポートの番号と、同じ番号のLINKランプが点灯していれば、正しく接続されており、リンクが確立されています。点滅している場合は、リンクが確立し、フレーム送受信中の状態です。



※CTUに5台以上のパソコンをつなぐ場合は、別途HUBをご用意ください。HUBを使用した場合も、LINKランプが点灯すれば正しく接続されています。
※HUBについての詳細はHUBの取扱説明書をご覧ください。

注意

※CTUに接続するPCのネットワークアダプタ、ルータ、ハブ等のリンク速度・全/半二重の設定は、「Auto」を選択してください。